

令和 8 年度 学習の手引き

教科名	商業	年次	2学年	使用教材	[教科書]ビジネスコミュニケーション(実教出版)
科目名	ビジネスコミュニケーション	選択			[ワーク]ビジネスコミュニケーション準拠問題集
		単位	2		[他]社会人常識マナー検定テキスト 検定問題集

科目の目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスにおけるコミュニケーションに必要な資質・能力を育成することを目指す。

学習方法

座学を中心としてワークに取り組んでいきます。ノートはChromeBookに入力します。

全経社会人常識マナー検定に挑戦します。

評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

評価の観点		評価の観点の趣旨
①	知識・技能	実際のビジネスにおけるコミュニケーションと関連付け、ビジネスの様々な場面で役に立つコミュニケーションに関する知識と技術を身に付けている。
②	思考・判断・表現	ビジネスにおけるコミュニケーションに関する課題を発見するとともに、コミュニケーションに関する理論、成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決する力を養っている。
③	主体的に学習に取り組む態度	自らコミュニケーションについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的にビジネスにおいて日本語や外国語を用いてコミュニケーションを図る態度を養っている。

評定への総括

評語	評価	評定
A A A	10	5
A A B	9	
A B B	8	4
A A C	7	
A B C	6	3
B B B	5	
B B C	4	2
A C C	3	
B C C	2	1
C C C	1	

評価方法

評価方法\観点	①	②	③	備考
学習状況の観察			○	学習状況、学習意欲など
単元テスト	○	○		単元テストにおける到達度
ワーク			○	ワーク、授業プリント、発表
ノート		○	○	ドキュメントでのオリジナルノート作成
検定への取り組み	◎	◎	◎	受検は推奨。模擬試験、検定結果を重視

◎特に重視する点

内容のまとめりごとの評価規準

科目名: ビジネスコミュニケーション

評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容のまとめり				
1	1編 ビジネスとコミュニケーション	ビジネスにおけるコミュニケーションの目的や役割、基本的な方法や留意点について理解している。	ビジネスの円滑な展開という視点から、コミュニケーションの意義や課題を捉え、場面や目的に応じて適切に考え、説明・表現している。	ビジネスにおけるコミュニケーションについて自ら学ぼうとし、他者と協力しながら、相手を意識したコミュニケーションを主体的に図ろうとしている。
2	2編 ビジネスマナー	ビジネスマナーの目的や意義、基本的な内容について、実務の場面と関連付けて理解するとともに、挨拶や言葉遣い、身だしなみなどの基礎的な技術を身に付けている。	ビジネスの場면을分析し、科学的な根拠や社会的背景を踏まえて、場面や相手に応じた適切なビジネスマナーを判断・実践し、その結果を振り返って評価・改善している。	ビジネスマナーについて自ら課題を見いだして学習に取り組み、ビジネスにおける他者への対応について、主体的かつ協働的に実践しようとしている。
3	3編 ビジネスにおける思考の方法とコミュニケーション	ビジネスにおける思考の方法やコミュニケーションの目的・特徴について、実務の場面と関連付けて理解するとともに、状況に応じて活用できる基礎的なコミュニケーションの技術を身に付けている。	ビジネスの場면을分析し、科学的な根拠や論理に基づいて適切に思考し、目的や相手に応じたコミュニケーションを図るとともに、その成果を振り返って評価・改善している。	ビジネスにおける思考の方法やコミュニケーションについて自ら学ぼうとし、他者と協働しながら、状況に応じて適切に思考し、コミュニケーションを図ろうとしている。

年間学習計画

教科(商業)学年(2)
履修形態(選択)

科目(ビジネスコミュニケーション)

単位(2)

学期	時	単元名 (内容のまとめ)	教材 題材	主な学習内容	育成する 資質・能力	主な評価方法	評価の 観点		
							①	②	③
前 期	10h	ビジネスとコミュニ ケーション	教科書 ワーク ChromeBook	企業の組織と意思決定 業務の進行方法 仕事に対する心構え 人的ネットワークの構築	自己指導力 コミュニケーション力	学習状況の観察 単元テスト ワーク ノート			○
	20h	ビジネスマナー	教科書 ワーク ChromeBook	応対に関するビジネスマナー 交際に関するビジネスマナー 接客に関するビジネスマナー	行動量 コミュニケーション力	学習状況の観察 単元テスト ワーク ノート		○	○
後 期	40h	ビジネスにおける思考 の方法とコミュニケー	教科書 ワーク ChromeBook 検定テキスト 検定問題集	コミュニケーションの役割と思考方法 ビジネスにおけるコミュニケーション コミュニケーションとビジネススキル 社会人常識マナー	思考力 判断力 コミュニケーション力	学習状況の観察 単元テスト ワーク ノート 検定への取組		○	○

単元の計画

教科名	商業	対象学年・生徒	2学年 選択		
科目名	ビジネスコミュニケーション	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力	・自己指導力 ・コミュニケーション力
単位数	2		ワーク		
単元名	ビジネスとコミュニケーション		ChromeBook		
内容のまとめ					
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	ビジネスにおけるコミュニケーションの概要について理解すること。	コミュニケーションの意義と課題について、ビジネスの円滑な展開と関連付けて見いだすこと。	ビジネスにおけるコミュニケーションについて自ら学び、ビジネスにおいて他者とコミュニケーションを図ることに主体的かつ協働的に取り組むこと。		
単元の学習内容	企業の組織と意思決定				
	業務の進行方法				
	仕事に対する心構え				
	人的ネットワークの構築				
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	ビジネスにおけるコミュニケーションの目的や役割、基本的な方法や留意点について理解している。	ビジネスの円滑な展開という視点から、コミュニケーションの意義や課題を捉え、場面や目的に応じて適切に考え、説明・表現している。	ビジネスにおけるコミュニケーションについて自ら学ぼうとし、他者と協力しながら、相手を意識したコミュニケーションを主体的に図ろうとしている。		
主な評価方法	学習状況の観察			○	
	単元テスト	○	○		
	ワーク			○	
	ノート		○		
配当時間	10時間				
補足等					

単元の計画

教科名	商業	対象学年・生徒	2学年 選択	育成する 資質・能力	・行動量 ・コミュニケーション力
科目名	ビジネスコミュニケーション	教材 題材	教科書		
単位数	2		ワーク		
単元名	ビジネスマナー		ChromeBook		
内容のまとめ					
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	ビジネスマナーについて実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けること。	ビジネスの場面を分析し、科学的な根拠に基づいて、場面に応じてビジネスマナーを実践し、評価・改善すること。	ビジネスマナーについて自ら学び、ビジネスにおける他者への対応に主体的かつ協働的に取り組むこと。		
単元の学習内容	応対に関するビジネスマナー				
	交際に関するビジネスマナー				
	接客に関するビジネスマナー				
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	ビジネスマナーの目的や意義、基本的な内容について、実務の場面と関連付けて理解するとともに、挨拶や言葉遣い、身だしなみなどの基礎的な技術を身に付けている。	ビジネスの場面を分析し、科学的な根拠や社会的背景を踏まえて、場面や相手に応じた適切なビジネスマナーを判断・実践し、その結果を振り返って評価・改善している。	ビジネスマナーについて自ら課題を見いだして学習に取り組み、ビジネスにおける他者への対応について、主体的かつ協働的に実践しようとしている。		
主な評価方法	学習状況の観察			○	
	単元テスト	○	○		
	ワーク			○	
	ノート		○		
配当時間	20時間				
補足等					

単元の計画

教科名	商業	対象学年・生徒	2学年 選択		
科目名	ビジネスコミュニケーション	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力	・思考力 ・判断力 ・コミュニケーション力
単位数	2		ワーク		
単元名	ビジネスにおける思考の方法とコミュニケーション		ChromeBook		
内容のまとめ			検定テキスト 検定問題集		
単元の目標	知識・技能 ビジネスにおける思考の方法とコミュニケーションについて実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けること。	思考・判断・表現 ビジネスの場面を分析し、科学的な根拠に基づいて、場面に応じて思考してコミュニケーションを図り、評価・改善すること。	主体的に学習に取り組む態度 ビジネスにおける思考の方法とコミュニケーションについて自ら学び、ビジネスにおいて適切に思考してコミュニケーションを図ることに主体的かつ協働的に取り組むこと。		
単元の学習内容	コミュニケーションの役割と思考方法 ビジネスにおけるコミュニケーション コミュニケーションとビジネススキル 社会人常識マナー				
単元の評価規準	知識・技能 ビジネスにおける思考の方法やコミュニケーションの目的・特徴について、実務の場面と関連付けて理解するとともに、状況に応じて活用できる基礎的なコミュニケーションの技術を身に付けている。	思考・判断・表現 ビジネスの場面を分析し、科学的な根拠や論理に基づいて適切に思考し、目的や相手に応じたコミュニケーションを図るとともに、その成果を振り返って評価・改善している。	主体的に学習に取り組む態度 ビジネスにおける思考の方法やコミュニケーションについて自ら学ぼうとし、他者と協働しながら、状況に応じて適切に思考し、コミュニケーションを図ろうとしている。		
主な評価方法	学習状況の観察				○
	単元テスト	○	○		
	ワーク				○
	ノート		○		
	検定への取組	○	○		○
配当時間	40時間				
補足等					